



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.320

2023年8月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「応答的な関わり」

連日猛暑日が続く、園の駐車場は毎朝蝉の大合唱です。あまりの大音響で玄関のインターフォンが蝉の声に反応してしまい、保護者の方に上手く声が届かないほどです。しかし、短い命を懸命に生きていると思うと、しばらくは蝉の声に耳を傾けていたいと感じます。そして暑さに対応しきれず体調を崩すお子さんが増えているように思います。熱中症対策をしながら、栄養補給と休息（睡眠）をたっぷり取って夏を乗り切りましょう。

7月14日、おやじの会主催で岩城先生の講演会がありました。参加して下さった皆さま、ありがとうございました。後日のアンケートでほとんどの方が「また聞いてみたい」と回答して下さいました。次回は、より多くの方にお話を聴いていただけるよう企画したいと思います。先生のお話の中にもあった「応答的な関わり」の大切さについて、少しご紹介します。

応答的な関わりとは…子どもの要求に応じて気持ちを受け止め、言葉を代弁し、あたたかく優しい言葉をたくさん語りかけ、同じことを満足するまで繰り返す、という意味です。これは、子どもの要求を全て聴き入れる、ということではなく先ず気持ちを受け止めるという意味です。その上で、適切でない要求であれば、良い方向へと導いていきます。乳幼児期に応答的な関わりをしてもらってきた子どもは、語彙も豊かで、聴く力、考える力があり、学力も高いということがアメリカの研究で分かっています。「3000万語の格差」（ダナ・サスキンド著・掛札逸美訳より）。また、子どもは五感を使って育つ、と言いますが、テレビや動画の視聴が多いと、視覚と聴覚の2つのみの刺激で脳が十分に育ちません。五感を刺激するには、体を沢山使って遊ぶことが一番だそうです。先生は、「賢い子を育てたかったら、今、思い切り遊びましょう！」とおっしゃっていました。

「生まれたことを喜ぶ」、先生はこの言葉を何度も繰り返されていました。わが子が生まれてきてくれた日の出来事は、何にも代えられない喜びです。子育てに行き詰った時こそ、1回深呼吸をして、この言葉を思い出せたらと思います。そして、生まれたことを喜び、かけがえのない自分自身を大切にすることが、主体性を育むことにもつながっていくことをお話されていました。

職員も研修を受け、保育室の環境構成へのアドバイスもいただきました。今後の保育に活かしていきたいと思います。

なつまつりに沢山ご参加いただきありがとうございました。久しぶりの親子開催で、出店と子どものお店を合体させた新しい形のなつまつりとなりました。出店では、保護者の皆さんがお店番を通して、おまつりを盛り上げて下さいました。ご協力いただきありがとうございました。何日も時間をかけて意欲的に準備をし、当日は親子で楽しみ、翌週も異年齢でお店屋さんごっこを続け、長期間に渡り楽しむことができました。大人から与えられるだけでなく、子どもたちが自分で創ったおまつりだからこそではないでしょうか。

後日のアンケートに2部制にして人数を半分にしたことで、「子どもたちがゆったりとおまつりを楽しむことが出来た」というご意見が多数ありました。一方で「小学生の兄姉も一緒に参加させて欲しかった」とのご意見がありました。私たちも卒園児の子どもたちに会えるのは、とても嬉しいことですので、園内でも検討を重ねましたが、室内開催で小学生と園児が共に楽しめる環境を作るのは難しいと判断しました。暑さ対策と乳幼児の子どもたちの安全を考えると、今できる最善の形であったかと思います。児童館の活用法も含め、次年度に向けて更に良い方法を模索していきます。

岸本 正子



8月の行事より

10日(木) ヒバリーゼズ保育(夜まで保育)

ひばりぐみの子ども達が今一番興味をもっているSDGsを元に一日保育を楽しみます。(なつまつりでも、ろ過実験のお店がありましたね。) 子ども達にとって最高の一日になるといいなと思います。

12日(土)、14日(月)、15日(火) 協力保育日

コドモンでの出欠を入力いただき、ありがとうございました。

お申し込み内容に変更が出た場合は、速やかに担任までお知らせください。なお、協力保育期間外でお休み(職場の夏季休暇など)をされる場合も事前にお知らせいただくと助かります。既にご連絡いただいている方、ご協力に感謝いたします。

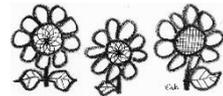
9月の行事より

1日(金) 防災の日、引き取り訓練

9月1日の「防災の日」にちなみ、園でも9月1日は、保護者の方にもご協力いただき、引き取り訓練を実施したいと思います。事前に、コドモンのメール受信が可能かどうかの確認をお願いします。

当日は、お忙しいとは思いますが、コドモン配信があった時間にお迎えのご協力をお願いいたします。ご都合がつかない場合でも、お迎えの際に引き渡し票の記入等をお願いいたします。詳細は、後日お知らせします。

※コドモンは、土砂災害や警報が出たときなどの急な配信をします。今後も必要に応じて利用してまいりますので、受信確認は各ご家庭で責任を持ってお願いいたします。



10月の行事より

14日(土) あおぞらひろば

幼児クラスで「あおぞらひろば」を計画しています。(保護者参加人数や雨天の場合等の詳細は後日お伝えいたします。)

※なつまつりのアンケート結果(たくさんのご意見ありがとうございました。一部紹介いたします。)

- ・子どもも大人も楽しめました。 ・盆踊りに関して1曲だけでも一緒に踊りたかったです。
- ・お客さんとしてお店を回る時間が短く、回り切れなかった。 ・2階のフォトスポットがよかった。
- ・これまでの形を知らないですが、時間帯をわけていたためか混雑しすぎず全体的にゆったりしていてよかった。
- ・本当に食べるのではないおにぎり、ドーナツ、クッキーであんなに美味しそうに満足するなんて驚きました。
- ・最高でした! また来年も開催ありますように。 ・乳児クラスは場所が決まっていたので来年お店やさん楽しみです。
- ・いつも通ってる保育園に「浴衣でいける!」ということがうれしかったようです。
- ・ご準備など大変だったと思いますが、楽しく過ごせました。ありがとうございました。

信じれば救われる

「恐れることはない。ただ信じなさい。そうすれば、娘は救われる。」 (ルカ8:50)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

イエス様のもとに、会堂長ヤイロが来て、一人娘が病のために死にかけているので、家に来て助けてほしいと願い出ました。イエス様はすぐに彼の家に向かわれました。ところが途中で救いを求める女性によって、イエス様は足止めを食ってしまい、その間にヤイロの娘は亡くなってしまいました。ヤイロには一縷の希望も無くなってしまいました。しかし、イエス様は彼に、上掲の言葉を語られたのです。この期に及んで、何を信ぜよと言われるのでしょうか。イエス様を信ぜよと言われるのです。彼は信じました。すると、イエス様は、死んだはずの娘を生き返らせなされたのです。

私たちも、絶望状態に陥ることがあります。しかし、全能の神の御子であるイエス様を信じるなら、不可能な事も可能になります。イエス様は私たちのために十字架にかかって、罪のために死んでいた私たちの魂を生き返らせてくださいます。このイエス様を信じましょう。そして、救いをいただきましょう。